

岩手山噴火時の被害軽減のため 緊急的な砂防計画を作成します！

～学識経験者や防災行政関係者により
「岩手山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催～

岩手河川国道事務所では、岩手山の火山噴火緊急減災対策を策定するにあたり、火山及び砂防の学識経験者と防災行政関係者から構成される「岩手山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を平成21年2月に設置しました。現在までに噴火シナリオ、被害想定、対策方針の設定等の検討をしており、引き続き、第3回検討委員会を下記のとおり開催致します。

なお、今回より防災対応の検討が主となることから、オブザーバーとして各市町村の首長及び陸上自衛隊、東日本高速道路(株)に参加を呼びかけております。

記

日 時：平成22年2月8日（月）10：00～12：00

場 所：ホテルルイズ 3階 万葉の間
岩手県盛岡市盛岡駅前通7-15

内 容：①緊急対策の優先順位検討について
②緊急ハード対策の検討
③緊急ソフト対策の検討

<発表記者会> 岩手県政記者クラブ

問い合わせ先	
国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所	
住所 盛岡市上田四丁目2-2	
TEL 019-624-3166	
副所長（河川） 瀧澤 靖明	（内線204）
調査第一課長 鈴木 啓介	（内線351）

第3回 岩手山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会

日 時：平成22年2月8日（月）

10：00～12：00

場 所：ホテルルイズ

議 事 次 第（案）

- | | |
|----------------|--------|
| 1. 開 会 | 10:00 |
| 2. 開会挨拶 | |
| 3. 議 事 | 10:05～ |
| 1) 緊急対策の優先順位検討 | |
| 2) 緊急ハード対策の検討 | |
| 3) 緊急ソフト対策の検討 | |
| 4) その他 | |
| 4. 閉 会 | 12:00 |

第3回 岩手山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会

委員名簿

(順不同・敬称略)

委員	齋藤 徳美	岩手大学 副学長
	檜垣 大助	弘前大学農学生命科学部 教授
	土井 宣夫	岩手大学教育学部 教授
	植木 貞人	東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター 准教授
	井良沢道也	岩手大学農学部 准教授
	牛山 素行	静岡大学総合防災センター 准教授
	小山内信智	国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター砂防研究室 室長
	笠井 史宏	林野庁東北森林管理局森林整備部 専門官
	越野 修三	岩手県総務部総合防災室 防災危機管理監
	藤原 健二	岩手県県土整備部砂防災害課 総括課長
	関根 一男	気象庁仙台管区气象台技術部 火山防災情報調整官
	日野 修	気象庁盛岡地方气象台 台長
	國松 廣志	東北地方整備局河川部 地域河川調整官

【オブザーバー】

	谷藤 裕明	盛岡市 市長
	田村 正彦	八幡平市 市長
	中屋敷 十	雫石町 町長
	柳村 典秀	滝沢村 村長
	竹本 竜司	陸上自衛隊第9特科 連隊長
	岩間 光男	東日本高速道路(株)盛岡管理事務所 所長

【事務局】

国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所